

信州大学

静岡大学

浜松医科大学

愛知教育大学

名古屋工業大学

豊橋技術科学大学

三重大学

東海国立大学機構

岐阜大学

名古屋大学

2024年1月：東海地域の7国立大学法人8大学の連携で発足

2024年5月：信州大学の参加により、8国立大学法人9大学の連携に拡大。6高等専門学校に参加

教育・研究分野で連携する「緩やかな枠組み」

C²-FRONTSの目的

＜全体会を年数回開催（主宰：東海国立大学機構長）＞

- ◎ 各大学の強み・特色を生かした連携により機能強化を図るとともに、産業界、自治体、教育界等と連携しながら、東海・信州地域全体の発展に貢献していくため、プラットフォームを立ち上げて活動を行う。
- ◎ 個別テーマごとに、「タスクフォース」を構成し、参加を希望する大学で連携して、様々な課題に柔軟に対応することで、人材・資産・資金の好循環を図る。

産業界との連携

中部経済連合会との連携 → 2024.7.9 カーボンニュートラル共創シンポジウム
→ 2024.12.17 水技術を活用したまちづくりシンポジウム
→ 2025.6 半導体産業に関する共同検討会の設置へ

タスクフォース

個別のテーマについて、参加を希望する大学が集まり連携し、課題解決を目指す

キャンパス国際化教育の共同開発とその相互活用
＜岐阜大学提案＞

次世代半導体センサ・MEMS研究拠点の形成
＜豊橋技術科学大学提案＞

東海・信州における博士人材の活躍促進に係るコンソーシアムの形成
＜名古屋工業大学提案＞

コンソーシアム方式による博士課程教育の共同実施
＜名古屋大学提案＞

デジタルプラットフォーム協創
＜東海国立大学機構提案＞

カーボンニュートラル
＜東海国立大学機構提案＞

アクア・リジェネレーション分野のソリューションの実証と普及および実証タウンを核とした求心力ある地域づくりに関する研究拠点の形成
＜信州大学提案＞

地域連携型半導体人材育成拠点の形成
＜名古屋大学提案＞

人口激減期における持続可能な教員養成
＜愛知教育大学提案＞

連携・共創WS

25年後の国立大学の在り方を構想し、構想実現に向けたマネジメントをリードできる人材を育成
➡ ワークショップ(WS)参加者が各大学で改革推進、次代継承 ➡ 持続的な大学の発展へ